

いよいよ参院選公示

仁比候補 岩国で5人必勝へ気迫の訴え



公示直前、中国ブロック各地で仁比そうへい候補、大西オサム 2 次候補を先頭に、全力を挙げた取り組みが進められています。

仁比そうへい比例代表候補は 30 日、山口県岩国市での演説会において、笠井衆議院議員、藤井直子選挙区候補とともに、「安倍政権の悪政と対決するのは日本共産党しかない。自共対決が今の政治を左右する」「全国は一つ。比例候補の 5 人は誰一人落とすことはできない」と 5 人必勝を訴えました。(写真は岩国での仁比候補)

9台の宣伝カーが、日本共産党の風を

参院選公示を前に、各県委員会とも「宣伝カー」の準備を急いでいます。参院選 17 日間、中国ブロック内を走る宣伝カーは、選挙区候補者カー 5 台、仁比カー 1 台（岡山県運行）、大西カー 2 台（広島県、山口県）、そして政党カー 1 台（島根、鳥取、広島の各県）の合計 9 台です。

この 9 台が、「対決者」「建設者」の党・日本共産党の姿を訴え、共産党の勢いを示すことが「比例 5 議席必勝」の大きな力です。準備を周到に進めようではありませんか。

(写真は、政党カーに使用される島根県委員会の大型宣伝カー)



各党党首クラスが中国地方入り

維新・橋下氏が演説を始めれば、帰る人も

公示を目前にして、各党の党首クラスが、中国地方入りし、総力戦の様相です。29 日には民主党の野田元総理が広島へ、30 日には維新の橋下代表が広島へ入り、街頭演説を行っています。

維新の会は広島では 1000 人の聴衆を集めていますが、5 時 30 分に始まった演説会に橋下代表が到着したのは 6 時 30 分ごろ。

橋下氏が演説を始めても立ち止まる人もほとんどおらず、逆に、帰って行く人が多い状況でした。橋下氏自身も演説の中で「世界中から、ボケ、バカ、カスといわれている」と話す始末です。

ネットの拡散力 共産党は抜群

ネット解禁選挙を控え、機関・支部、そして候補者の様々な努力が行われています。29 日付の毎日新聞は 1 面トップで「自共、拡散効果的」の見出しで、日本共産党のネット活動を評価しています。いよいよ本番、共産党らしい「草の根のネット活動」に取り組みましょう。